

新聞配達を通じて地域の安心安全に貢献。 当たり前を当たり前に行う会社

取締役部長
鈴木 芳朋

常務取締役
鈴木 永

事務 主任
東浜 匠

創業から112年を迎える当社の仕事は、単に新聞やチラシを配ることだけではありません。新聞を配る際に得られる、さまざまな地域の情報を生かして、地域の安心安全に役立てることも大切な仕事と捉えています。お客さまからの「ありがとう」をやりがいに、今後も当たり前を当たり前に行う会社でありたいと思います。

当社では多くの方に新聞を読んでもらえるよう地域の見守り、新聞教室の開催などさまざまなプロジェクトに若い世代が中心となって取り組んでいます。私も現在、新メディアの立ち上げを担当しています。やるべきことが次から次へ出てきて、自分が必要とされていることにやりがいを感じています。若い感覚の刺激を期待しています。

企業の強み

・ 地域で100年以上続く新聞配達店として培ってきた地域とのつながり、信用が当社の一番の強みです。また、長い経験と綿密なマーケティングで、効果的に折り込みチラシを配布するノウハウを持つことも当社の強みだと考えています。

目指す企業の姿

- ▶ **経営理念** 1、よい家庭をつくろう 2、よい地域をつくろう
3、よい社会をつくろう 4、生活設計をたてよう
新聞配達を通じて人と人をつなぎ、コミュニティを作り、地域から必要とされる企業をめざす。
- ▶ **経営戦略** 時代の変化、メディアの多様化、お客様の要望の変化に機敏に対応していくために、社員が各配達エリアの一員として根を張り、読者である皆様との接点を密にすることがますます重要。新聞配達のノウハウやネットワーク、地域情報など、当社が蓄積してきた有形無形の財産を積極的に活用し、地域に必要とされる企業であり続ける。
- ▶ **将来ビジョン** 新聞を読んでいない人たちに、新聞が必要とってもらうことが重要。そのために20～40代の方が購読したくなる新メディアの立ち上げに取り組み始めている。ミニコミ誌よりもエリアを絞った、地域に特化した新たなメディアで、地域にきめ細かな情報を届けていく必要があると考えている。

基礎情報

事業内容 上田、小県地区において新聞配達、東信地区の折り込みチラシの配布
所在地 上田市材木町2-12-6
資本金 5,000万円
従業員数 54名
設立 1902年
売上高 18億円
初任給 大卒 ▶ 190,000円、短大卒 ▶ 160,000円
専門卒 ▶ 180,000円、高卒 ▶ 150,000円
福利厚生 各種保険完備、人間ドック(年1回)、財形貯蓄制度、社員旅行、慶弔見舞金、医療保険、傷害保険
休日・休暇 交代により休日
最近の雇用状況

	23年度	24年度	25年度
採用人数	0	3	2



お客様への新聞配達はここから始まる



東信地域における東郷堂の信頼は厚い

学生から見た魅力

働きがい

★ 当たり前を当たり前にするという経営戦略は驚いた。新聞を配るだけでは素人でもできる。しかし、どんな時でも配達し続けることは簡単ではないことを知らされた。毎日の積み重ねがあるからこそ顧客に「ありがとう」の一言でやりがいを感じ取れるところがすごいと思った。

職場の雰囲気

★ 挨拶がちゃんとしていて礼儀がしっかりしていると思った。これは、顧客への配達磨きのためにきちんとコミュニケーションができていないのではないかと感じた。また、必要とされる立場を作ってくれるのはありがたいことで幸せなことだと感じ取れた。

将来性

★ 現在、新聞を読まなくなっている若者の状況に対して、工夫がされていると感じた。また、配達をさらに磨くことで多くの顧客との距離感を縮めて家族のような関係を更に築いていくのではないかと感じる。